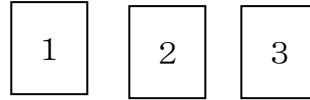


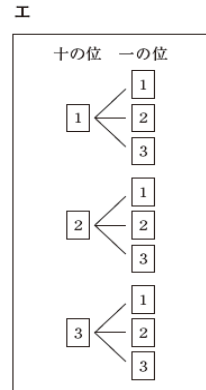
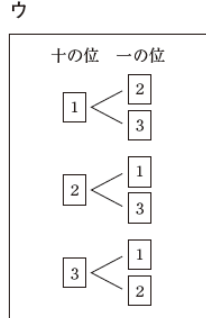
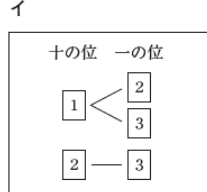
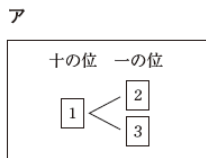
【⑥ - 2 - 2 いろいろな確率】

氏名	
----	--

- 1 右の図のように、1から3までの数字を1つずつ書いた3枚のカードがあります。



この3枚のカードのうち、2枚並べて2けたの整数をつくります。全部で何通りの整数ができるかを樹形図を使って求めます。すべての場合を表している樹形図を、下のアからエの中から1つ選び、記号で答えなさい。

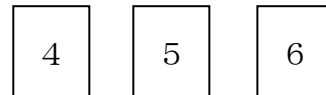


--

- 2 次の各問いに答えなさい。

- (1) 2枚の硬貨を同時に投げるとき、2枚とも裏になる確率を求めなさい。
 (2) 右のような3枚のカードがあります。

この3枚のカードをよくきって、1枚ずつ取り出し、取り出した順に左から並べて3けたの整数をつくります。



この整数が偶数となる確率を求めなさい。

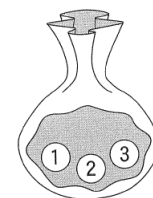
- (3) 5本のうち、あたりが2本はいつているくじがあります。このくじを、A、B、Cの3人がこの順に1本ずつひくとき、それぞれがあたりをひく確率を求めなさい。

(1)		
(2)		
(3)	A	
	B	
	C	

- 3 AさんとBさんが次のゲームを行っています。
ゲーム

袋の中に、1、2、3の数が1つずつ書かれた3個の玉が入っています。

- ① Aさんはこの袋の中から玉を同時に2個取り出し、玉に書かれた2つの数の和を得点とします。
 ② Bさんはこの袋の中から玉を同時に2個取り出し、玉に書かれた2つの数の積を得点とします。
 ③ 2人の得点を比べて、高い方を勝ちとします。



次の(1) (2)の各問いに答えなさい。

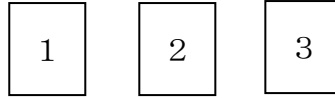
- (1) このゲームで、Aさんの点の取り方は全部で何通りあるか求めなさい。
 (2) このゲームでは2つの数の和を得点とするAさんの方が有利です。その理由を説明しなさい。

(1)	
(2)	

【⑥ - 2 - 2いろいろな確率】

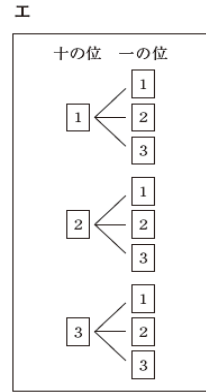
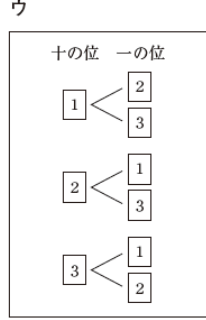
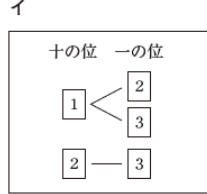
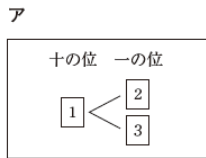
氏名	解答
----	----

1 右の図のように、1から3までの数字を



1つずつ書いた3枚のカードがあります。

この3枚のカードのうち、2枚並べて2けたの整数をつくります。全部で何通りの整数ができるかを樹形図を使って求めます。すべての場合を表している樹形図を、下のアからエの中から1つ選び、記号で答えなさい。



それぞれのカードは1枚ずつしかないなので、11や22や33となることはありません。

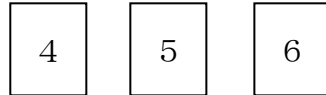
ウ

2 次の各問いに答えなさい。

(1) 2枚の硬貨を同時に投げるとき、2枚とも裏になる確率を求めなさい。

(2) 右のような3枚のカードがあります。

この3枚のカードをよくきって、1枚ずつ取り出し、取り出した順に左から並べて3けたの整数をつくります。



この整数が偶数となる確率を求めなさい。

(3) 5本のうち、あたりが2本はいつているくじがあります。このくじを、A、B、Cの3人がこの順に1本ずつひくとき、それぞれがあたりをひく確率を求めなさい。

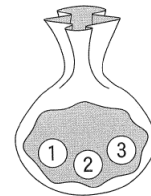
(1)	1 / 4	
(2)	2 / 3	
(3)	A	2 / 5
	B	2 / 5
	C	2 / 5

3 AさんとBさんが次のゲームを行っています。

ゲーム

袋の中に、1、2、3の数が1つずつ書かれた3個の玉が入っています。

- ① Aさんはこの袋の中から玉を同時に2個取り出し、玉に書かれた2つの数の和を得点とします。
- ② Bさんはこの袋の中から玉を同時に2個取り出し、玉に書かれた2つの数の積を得点とします。
- ③ 2人の得点を比べて、高い方を勝ちとします。



次の(1) (2)の各問いに答えなさい。

(1) このゲームで、Aさんの点の取り方は全部で何通りあるか求めなさい。

(2) このゲームでは2つの数の和を得点とするAさんの方が有利です。その理由を説明しなさい。

(1)	3通り
-----	-----

理由を説明するときは、「根拠」と「成り立つ事柄」の両方を書きましょう。

(2)	Aさんの得点がBさんの得点より高くなる確率は5/9 Bさんの得点がAさんの得点より高くなる確率は4/9 これらの確率を比べると、Aさんの方が有利であると言える
-----	---